

環境にやさしいまちづくり 木質バイオマス燃料 製造施設 完成 熱源供給施設

町では、再生可能エネルギーである間伐材などの森林資源を有効に活用して、地球温暖化対策や新たな雇用を創出するため、地域資源の地域内循環システム「環境にやさしいまちづくり」を進めてきました。この度、その根幹となる製造と供給の施設が完成しました。

木質バイオマス燃料製造施設では、町有林の間伐材や皆伐の林地残材などの森林資源から木質チップを製造します。熱源供給施設では、木質チップ専用のボイラーで暖房熱（温水）を作り地中配管で役場総合庁舎、保健福祉センター、図書館に供給します。化石燃料を使わずクリーンで環境にやさしいまちづくりを推進します。



完成テープカット：左から名誉町民藤井氏、伊藤町長、塚崎町議会議長（熱源供給施設）

■製造施設竣工（4月5日）

施設設置場所：旧和寒中学校第2体育館（松岡）



●建設に係る事業費内訳

事業費	169,648,500円	国交付金	84,824,000円
		町負担分	84,824,500円

●施設の概要

◇木質バイオマス燃料製造施設

構造：鉄骨造平屋建て 504㎡（既存体育館改修）
 設備：チップ製造設備 処理能力最大26.8㎡/h
 外構：原木堆積場整備 5,260㎡

◇トラックスケール施設

構造：鉄骨造平屋建て 60㎡



左上) チップ破碎機
 左) 原木堆積場
 中) 施設外観
 右) トラックスケール

■熱源供給施設竣工（4月12日）

施設設置場所：役場総合庁舎南側（西町）

●建設に係る事業費内訳

事業費	185,640,000円	国交付金	92,820,000円
		町負担分	92,820,000円

●施設の概要

◇木質バイオマス燃料熱源供給施設

構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 118.89㎡
 設備：木質チップボイラー 700kw
 木質チップサイロ 20t
 地中配管 総延長 875.3m

供給先：役場総合庁舎
 保健福祉センター
 図書館



上) 施設外観
 左) 木質チップサイロ
 右) 木質チップボイラー

木質チップ

